

3 比爪—奥州藤原氏第二の拠点— ① 中核遺跡 <五郎沼(1)>

比爪館南側に接する「五郎沼」は、現況では南北に細長い平面形ですが、これは明治以降の干拓によるもので、それ以前は、現在よりもおよそ2倍西側に広がる平面形で、大きさは南北450m、東西250mと広大なものでした。現在では地続きになっていますが中島も存在していました。この形状は、弘化三年(1894年)の村絵図や、明治前半期の地籍図から読み取れます。

仙台藩で享保4年(1719年)頃に作成された地誌「奥羽観蹟聞老志」の「志波郡」の項では、「比爪館」の記述に続いて、「遊泳地 在館南比爪五郎幼時所遊泳之池也(館の南に在り、比爪五郎、幼時、遊泳所の池なり)」と記されており、五郎沼の名称は、比爪五季衝にちなんだものとされています。
— 岩手県立博物館テーマ展『比爪—もう一つの平泉—』パンフレット9頁より —

《《《 11～12月行事予定のお知らせ 》》》

<p>11月18日 (水曜日)</p>	<p>第67回月例懇話会</p>	<p>午後7時から午後9時まで 赤石公民館 発表者：金濱興一 テーマ：下河原訓導頌徳碑 3 発表者：平井和夫 テーマ：古代蓮の開花</p>
<p>12月6日 (日曜日)</p>	<p>第15回定期講演会</p>	<p>時間 午後1時30分から午後3時30分まで (受付開始時刻：午後1時) 会場 日詰駅前 紫波町赤石公民館 講師 都南歴史民俗資料館長 玉川英喜氏 演題 古代から中世にかけての比爪館と北東北 参加料 500円(会員は200円)当日の受付で 参加申込み 11月30日までに、FAXで赤石公民館 019-676-3999へ</p> <p>※ 講演終了後、参加の皆さんで「玉川先生を囲む懇親会(会費1,500円)」を設定しています。受講者であれば、どなたでも出席できます。参加を希望される方は、当日の受付でお申込みください。</p>

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ 第15回定期講演会 講演内容 ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

講演会[古代から中世にかけての比爪館と北東北]の講師玉川先生から、次のとおり講演内容について説明をいただきましたので、ご紹介します。

比爪館があった十二世紀は日本の歴史上、古代から中世への過渡期にあたります。比爪館跡は単に郷土史にとどまらず、この過渡期の古代的要素と中世的要素を備えた大変興味深い遺跡です。

そこで今回の講演では、比爪館跡等について発掘調査報告書等で明らかになった成果などをもとに、安倍氏の頃の時代から鎌倉・室町時代あたりまでの歴史的背景を概観しながら、比爪館の歴史的意義を考えてみたいと思います。

※ 前号に誤記がありました。お詫びして次のとおり訂正します。

表のジ14行目「後仏飯」→「御仏飯」、裏の3行目「衝き坏」→「坏(つき)」

【第12・16・18次発掘調査(4)】 比爪館 第11～18次発掘調査報告書—赤石小学校施設工事関連—
 <紫波町教育委員会(平成14年3月31日発行)>から

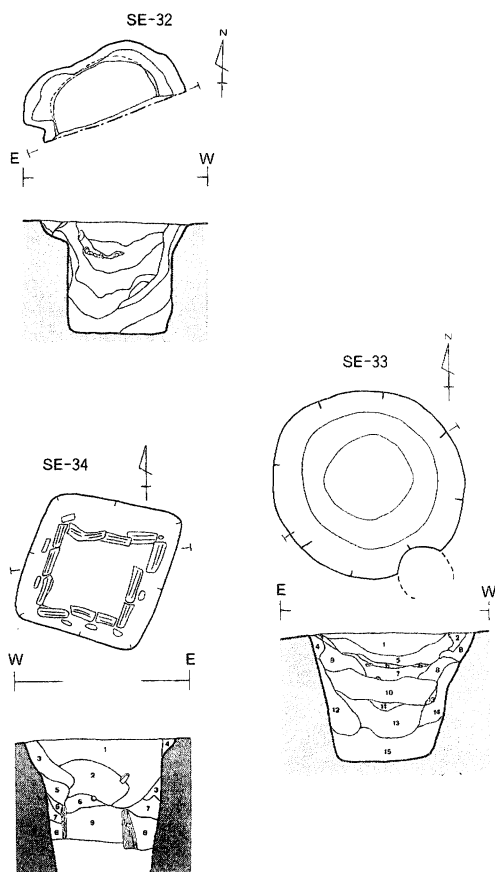
検出遺構 4 井戸跡 (23頁)

調査区北部分および南端より3基の井戸跡と思われる土坑を検出した。

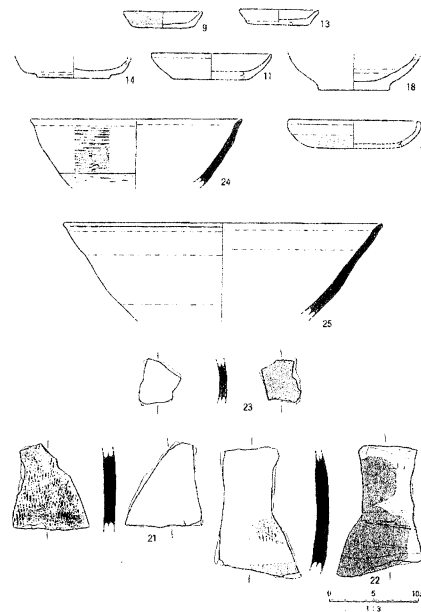
V まとめ 3 井戸跡について (61頁)

井戸跡として記載した土坑は5基であるが、井戸枠の出土等により井戸であったことが明確なものは2基であった。また、検出面から200cmを越える深いものはなく、そのせいか遺物の残存は少ない。そのうちSE-31井戸跡は、泥土層から12世紀の遺物が出土しており、該期の遺構と捉えることができる。この遺構のかわらけはすべて小型のロクロタイプであるが、SE-33井戸跡からは手づくねかわらけとロクロかわらけの大型のものが出土しており、時期を狭めるヒントとなりうる。なお、上部構造が推定できるような、柱穴等を伴う井戸は見つかっていない。

SE-32・33・34井戸跡遺構図



SE-34井戸跡出土遺物実測図



会員投稿

10月21日の第66回月例発表会は、とても楽しく勉強できました。比爪館発掘調査報告書についての発表では、第7次の報告書に記載されている建物跡が、その後の報告書の調査区全体図に載っていないというお話があり、不思議なこともあるんだと思いました。また、皆さんの意見交換では、30回以上の発掘調査の成果をもとに、もっと総合的な比較研究が必要なことも学びました。

桃太郎伝説の発表は単に昔話だけでなく、伝説の歴史的背景や実存する遺跡などに触れた面白い内容でした。後で、民俗学と考古学の両面から取り組んだことが素晴らしい、という意見がありました。私も同感です。

日暮れが早く寒さが厳しい季節になって来ましたが、次回も頑張って参加しようと思っています。話し合いを楽しく進めてくださったコーディネーターさん有難うございました。

